



# 蒲郡文化

No.226

蒲郡市栄町 3 番 30 号

蒲 郡 市 文 化 協 会

TEL・FAX(0533)68-5509

URL <http://www.gamagorishibunkyo.jp>

E-mail [g.bunka@lion.ocn.ne.jp](mailto:g.bunka@lion.ocn.ne.jp)

## コロナ禍をコロナ過へ



蒲郡市文化協会

事務局長

石 川 貴 裕

令和元年から新型コロナウイルスが広がり始め、もうすぐ3年になろうとしています、未だに収束の道は見えません。そんな中、私は令和3年度より当文化協会の事務局長になりました。その年の5月にはコロナ警戒レベル5となり、春の文協まつりもほとんど中止せざるを得ませんでした。

その後少しずつコロナへの対応方法も分かってきて、警戒レベルも引き下げられたこともあり、我々文化協会の活動も徐々にできるようになってきました。美術や文芸などの展示や音楽などの舞台もできるようになってきました。

しかし、お茶会は飲食を伴うためずっと開催できずにいたのを見て、何とかしなくてはいけないと思いました。そもそも市民会館には立派な茶室「三興庵」があり、そこでお茶会を開くことが常識でしたが、飲食を伴う上、狭い4畳半の茶室に多くの人が入入るといことは、コロナ禍においては許されない状況なので、ここを脱出するため、年8回予定されている月例茶会を安定的に開催できるように2つのことを市へお願いしました。

1. 月例茶会を市民会館会議室で開催することをレベル4以下で認める。
2. 「三興庵」での月例茶会の会場費負担が3割であるのと同様に、会議室での月例茶会の会場費も3割負担とすること。

ちょうどその頃バイデン大統領が日本を訪問し、岸田首相の裕子夫人が抹茶を進呈されていました。

このままお茶会が開けないのなら、もしバイデン大統領が蒲郡に来てでも抹茶を出せません、と冗談を交ぜながら、お茶会は限りなく水分補給に近いということを軸に交渉した結果、レベル3までお茶会を会議室で開くことが可能になり、令和4年7月に2年半ぶりに月例茶会を開くことができました。お茶会は有料であるため、会議室の会場費3割負担はみとめられませんでした。

また、令和元年9月を最後にそのままとなっていた市民病院ギャラリーの掛け替えも可能な方法を見つけだして行うという信念で、市民病院の担当者に相談ののってもらいました。その結果、各部会毎に時間割、人数制限、展示場所のローテーションなしという条件で可能になり、約2年半ぶりに書道、工芸、写真部会の方々に入れ替えをしていただくことができました。

話は全く変わりますが、江戸時代までは、風あげのことを“いかのぼり”と言っていたそうです。そのいかのぼりが大流行した時があり、人気がありすぎて、落下した風が屋根を壊したり、大名行列の中に落下するなどの問題が次々と起こったため、幕府は“いかのぼり禁止令”を出しました。それでも世間では“いかのぼり”をやりたいため、これは“いか”ではない、“たこ”だと言い張ってやったことにより、今日でも正月になると風あげが続いているとのこと。

私は決して詭弁を弄しようというのではありません。変わるところは変えてでも続けることが大事だと思うのです。

それが進化で、進化に対応できた者が生き残れるものだと思います。

文化協会のみんなの力でコロナに対抗できる方法を考え、早くコロナは過去のものでコロナ過としたいものです。

## ふるさと文化財の誌 (18)

### 灯火具コレクション「ひょうそく」

蒲郡市博物館灯火具コレクションは当館の目玉資料である。これは故岸間芳松氏の遺志により寄贈された灯火具コレクションと、その後に市内の収集家からの寄贈されたものとで、現在は約700点収蔵されている。そのうち178点が、国指定重要民俗文化財になっている。また、310点が蒲郡市指定文化財となっている。江戸時代の庶民の生活をさぐる貴重な資料である。

「灯火具コレクション」の主要なるものは「ひょうそく」である。「ひょうそく」など多種多様である。その一部を紹介する。

#### 1 ひょうそく (たんころ)



(たんころ)

代表的なもので、横からの姿がひょうたんに似ている。中央の突起に灯芯を指して火を灯す。底面(裏側)に穴(くぼみ)があり提灯耶台のくぎに射してろうそくの代わりに使われた。ひょうそく(掛形)は、手に持ちやすいように把手が付けられていた物もある。

#### 2 灯蓋 (とうさん)

上皿の縁に灯芯を置いて灯りをとす。その際の燃え油は上皿の裏側に伝わって垂れ、下皿

に溜まる。灯明皿とも言う。

#### 3 瓦灯 (かとう)

灯皿を蓋に乗せて使用する。就寝時には蓋をかぶせて明るさを調整する。豆電球のような役目をしている。



(灯蓋)

#### 4 短檠 (たんけい)

短檠の柱の中途に雀形ひょうそくを置き、下の台に油壺を置いた。寝室や茶室で使用された。



(瓦灯)

#### 5 燭台 (ろうそく立て)

和ろうそくの芯は和紙に灯芯を巻き付けたものを使用するため、燃えた芯の残り炎が小さくなってしまうので、支柱に架けられたピンセット状の芯切り鉋で芯を切った。



(短檠)

#### 6 遠州行灯 (えんしゅうあんどん)

円筒形の灯袋が開き、明るさが調節できる。灯皿は黄銅製で、中央でつられていて多少の揺れでも安定を保っている。小堀遠州の創案から名付けられた。

写真 市博物館提供

文 林 正夫

## 県文連芸能大会



7月10日田原文化会館文化ホールにて、県文連東三河部の芸能大会が3年ぶりにおこなわれました。開会式は、コロナ感染対策をしっかりとされる中、愛知県知事など多くの来賓を迎えておこなわれました。

蒲郡は、3番目に蒲郡雅楽倶楽部の皆さまが出演され「神楽舞」「童舞」を披露していただきました。

## 月例茶会 表千家中野社中

7月24日、3年ぶりに月例茶会がおこなわれました。本来なら、三興庵でおこなわれるのですが、コロナ感染予防のため、市民会館中会議室にて、おこなわれました。また、お菓子もひとつずつパックに入ったままお客さんにとっていただくという中での茶席ではありましたが、みなさん久々のお茶席に、楽しんでいました。



# 令和4年度特別会員

(五十音順・敬称略・一口の場合口数省略)

【法人・団体】 57団体 81口  
 蒲郡信用金庫 10口  
 蒲郡市農業協同組合 5口  
 石原内科 2口  
 (株)オダ看板工芸社 2口  
 (株)サンジュ堂印刷 2口  
 (株)ニデック 2口  
 (株)ピーアンドピー 2口  
 (株)平野屋 2口  
 蒲郡国際交流協会 2口  
 蒲郡ロータリークラブ 2口  
 ダスキんきんばら 2口  
 つげ耳鼻咽喉科医院 2口  
 東海自動車工業(株) 2口  
 いーはとぶ会  
 伊吹嶺蒲郡句会  
 伊吹嶺リラ句会  
 大塚印刷(株)  
 額縁工房ぶわん  
 菓子司新月  
 菓子司梅月園六花  
 菓子司両口屋  
 形原詩民クラブ  
 (株)鈴木文具  
 (株)佛源  
 蒲郡雅楽倶楽部  
 蒲郡吟友会  
 蒲郡相撲甚句  
 蒲郡マリンライオンズクラブ

蒲郡民謡会  
 蒲郡ライオンズクラブ  
 菊園製菓舗  
 琴修会  
 さざなみ会  
 笹野バレエ  
 ジュニア体操クラブ  
 JAレディース  
 静里句会  
 三味線あんの会  
 杉江電設(株)  
 箏曲部会  
 遠鹿見句会  
 とらや製菓  
 西浦公民館俳句会  
 日曜句会  
 俳誌三河会  
 俳誌三河火曜会  
 花の店花木土  
 花水木短歌会  
 ひじり・水曜会  
 文協短歌教室  
 ポプラ矯正歯科  
 松山歯科医院  
 水無月句会  
 民舞  
 木曜会  
 (旬)花豊  
 遊刻倶楽部

【個人】 61名 62口  
 服部 正昭 2口  
 青山 義明  
 浅井 慧雲  
 新井 信行  
 石川 貴裕  
 板倉 宗真  
 市川美智子  
 伊藤 伸  
 伊藤 治輝  
 井野 佐登  
 内田 陽子  
 大須賀 林  
 大竹 翠葉  
 大場 康議  
 大向 正義  
 大山 敬子  
 岡本八千代  
 尾崎八重子  
 小田二枝枝  
 小田 芳園  
 壁谷 桔華  
 鎌田 篤司  
 木村君多香  
 近藤 向華  
 坂部 傑  
 佐久間祥煙  
 杉浦 英鳳  
 杉浦 才  
 杉田 翠風  
 鈴木 寧  
 鈴木 宗和  
 鈴木 博翠  
 鈴木 将浩  
 鈴木美耶子  
 鈴木 睦子  
 鈴木八重子  
 竹内 慶星  
 竹内 滋泰  
 竹内 宗綏  
 中野 宗恵  
 中村 達  
 新実 祥悟  
 西川佳ふ久  
 西川 味里  
 野々山明子  
 羽田喜久司  
 花柳家登紀  
 林 正夫  
 早瀬 恵雲  
 平井 宗昌  
 藤田 裕喜  
 藤田 芳子  
 洞田 正子  
 牧野 一古  
 牧原 克子  
 松井 晨翠  
 松本 昌成  
 三浦千恵子  
 三喜 藤菊  
 山口 芳靖  
 喚田 孝博

## 初心者のための文協講座「盆石教室」



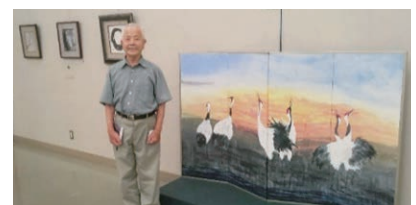
西浦ちえ子さんの指導で、6月24日から全4回の盆石教室が開かれ、10人が参加されました。1回～3回で盆石のいろいろな技法を学び、4回目には日本三景のひとつ天橋立を完成させました。みなさん「楽しかった」とおっしゃって、もっと習ってみたいという方も4～5名いました。

## ●●● 会 員 ピ ア ザ ●●●

### 水墨画個展 6月24日～26日

原勝久氏の個展が博物館ギャラリーでおこなわれました。

今回、5年ぶりの個展という事で、ここ3年間に描きためた作品を中心に、50点ほど展示されていました。蒲郡の竹島を描いた作品などもあり楽しく見させて頂きました。



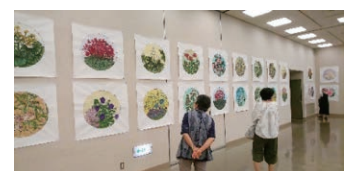
### 蒲郡まつり

7月30日の蒲郡まつりの市民パフォーマンスイベントに蒲郡市吹奏楽団GMBウィンドアンサンブルが出演しました。最高気温33.5℃を記録しているちょうどその頃、屋外ステージで「夏まつり」から始まり、ラストは「東京ブギウギ」を心も体も熱く演奏しました。



### 天井画展

博物館ギャラリーにおいて、7月9日～13日水墨画部会の有志の方々による天井画展が開かれ、100枚ほどの作品が出されていました。





## 愛知県民茶会

開催期間：11月13日(日) 9時半～15時

開催場所：西尾市文化会館、伝想庵

旧近衛邸、尚古荘、西尾市小学校体育館

その他、一色会場と吉良会場にて

蒲郡席主：遠山翠雲（表千家）

チケットその他詳細は文協事務局に

## 愛知県文連美術展出品案内

部 門：日本画（水墨画を含む）・洋画・工芸・  
彫刻・書

開催期間：令和5年2月21日(火)～2月26日(日)

愛知県美術館ギャラリー（月曜休館）

出品受付：12月12日(月)～令和5年1月11日(月)

募集要項は文協事務局にあります

## 《文化財めぐり参加者募集》

～徳川家ゆかりの「水口城跡」と

臨済宗「永源寺」を訪ねる～

日 時：11月16日(水)

7時30分出発 19時00分帰着予定

（発着は博物館西側臨時駐車場）

参加費：9,500円

申 込：10月28日(金)までに、直接文協事務局  
に来て頂くか、往復はがきにて。

問合せ：蒲郡市文化協会事務局（市民会館内）

電話・Fax 68-5509

# 市民文化祭のご案内

## 市民会館の催し（展示部門の最終日は16時まで）

### 開 会 式

11/3(木・祝)  
10時～  
中ホール

### 菊 花 展

11/3(木・祝)～6(日)  
9時～17時  
大ホールロビー

### 書道・工芸展

11/3(木・祝)～6(日)  
10時～17時  
東ホール

### 洋楽発表会

11/20(日)  
13時半～16時半  
大ホール

### 市民茶会

11/6(日)  
10時～15時  
大会議室, 三興庵

### 短 歌 会

11/6(日)  
13時～  
東会議室

### 華 道 展

11/19(土)・20(日)  
9時半～17時  
東ホール

### 水 石 展

11/19(土)・20(日)  
9時半～17時  
中会議室

### 芸能発表会①

11/5(土)  
10時～17時  
中ホール

### 芸能発表会②

11/6(日)  
10時～17時  
中ホール

### 俳 句 会

11/23(水・祝)13時～  
募集句の表彰のみ  
大会議室

### 箏曲演奏会

11/23(水・祝)  
10時～17時  
中ホール

## 博物館の催し

\* 10時～17時(最終日は16時まで)

### 絵 画 展

11/3(木・祝)～6(日)

### 写 真 展

11/11(金)～13(日)

### 水 墨 画 展

11/18(金)～20(日)

協賛：蒲郡っ子作品展

令和5年1月27日(金)～29日(日)

博物館ギャラリー

※予定が変更・中止になる場合もありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。